

平和をつくり出す人たちは、さいわいである、彼らは神の子と呼ばれるであろう。(マタイ5:9)

## 1. 平和のとらえ方

### A. 平和を考える人

### B. 平和運動をする人

### C. 平和をつくる人

……わたしが与える(平安／平和・新共同訳)のは、世が与えるようなものとは異なる。あなたがたは心を騒がせるな、またおじけるな。(ヨハネ14:27・P166)

## 2. 平和とは

### A. キリストご自身

ひとりのみどりごがわれわれのために生れた、ひとりの男の子がわれわれに与えられた。まつりごとはその肩にあり、その名は、「霊妙なる議士、大能の神、とこしえの父、平和の君」ととなえられる。(イザヤ9:6・P954)

### B. 十字架の血によって

そして、その十字架の血によって平和をつくり、万物、すなわち、地にあるもの、天にあるものを、ことごとく、彼によってご自分と和解させて下さったのである。(コロサイ1:20・P315)

### C. 二つのものを一つにする

キリストはわたしたちの平和であって、二つのものを一つにし、敵意という隔ての中垣を取り除き、ご自分の肉によって、数々の規定から成っている戒めの律法を廃棄したのである。それは、彼にあって、二つのものをひとりの新しい人に造りかえて平和をきたらせ、十字架によって、二つのものを一つのからだとして神と和解させ、敵意を十字架にかけて滅ぼしてしまったのである。(エペソ2:14~16・P302)

## 3. 平和の3つの形

### A. 自分と自分

二人の自分の和解 — 一致 — 使命

そこでわたしは、あなたがたの魂のためには、大いに喜んで費用を使い、また、わたし自身をも使いつくそう。わたしがあなたがたを愛すれば愛するほど、あなたがたからますます愛されなくなるのであろうか。(Ⅱコリント12:15・P291)

### B. 自分と他者

あなたがたは、できる限りすべての人と平和に過ごしなさい。(ローマ12:18・P249)

### C. 自分と神

神の子として生きる

わたしは、平和をあなたがたに残し、わたしの平和を与える。……(ヨハネ14:27・新共同訳)